JR安城地域

本地域は古くから安城市の中心であり、JR安城駅を中心とした市街地に人口が高密度に集積し、比較的充実した都市機能立地となっています。今後も本市を支える都市拠点として、JR安城駅周辺に人口を集積させていくべき地域となります。

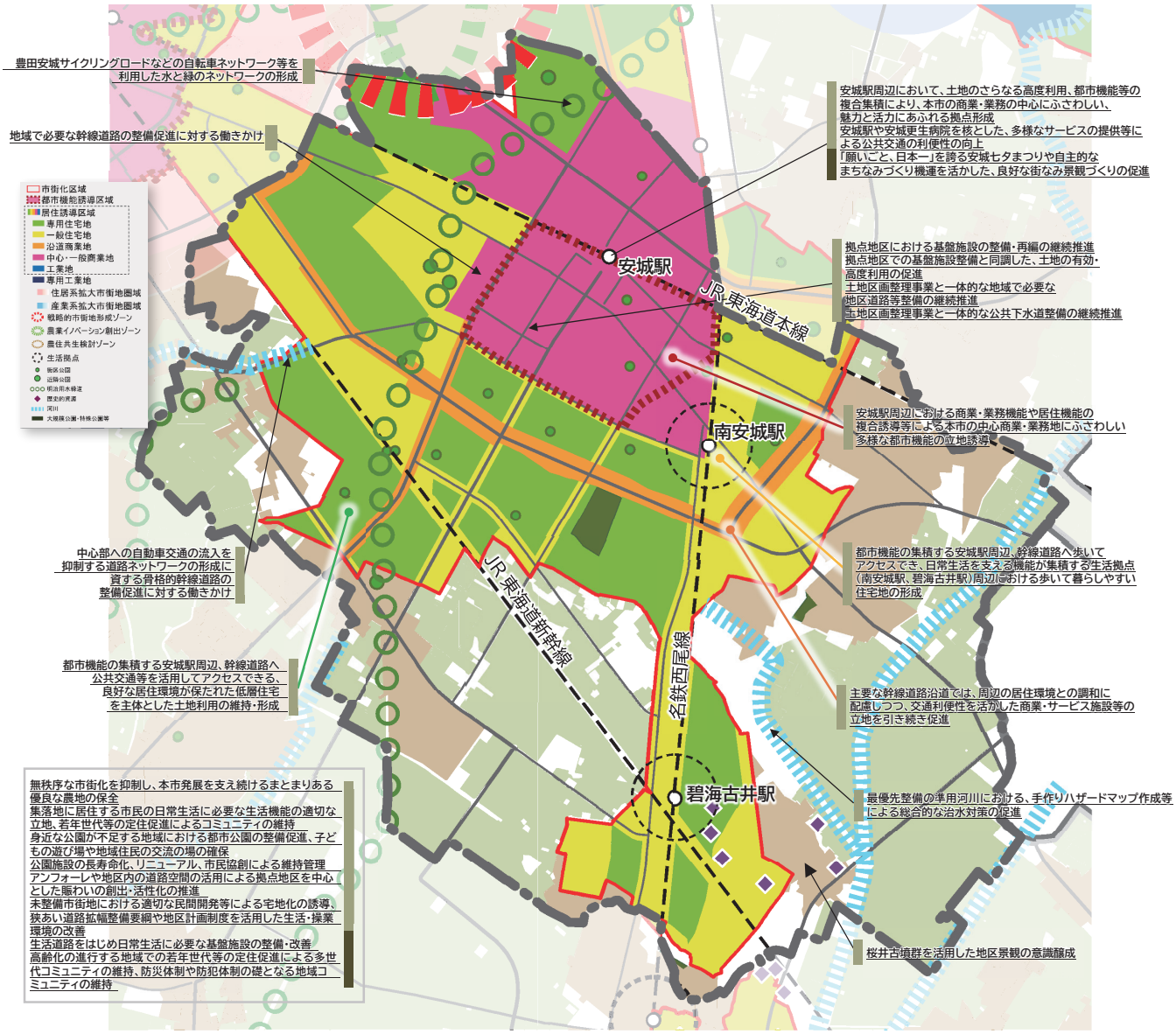
20年、30年後を見据え、本地域で増加するであろう高齢世代や今後の地域を支える子育て世代の暮らしやすさが高度に確保されるよう、JR安城駅周辺地域に必要な都市機能の立地誘導を図る必要があります。

20年、30年後を見据えた誘導すべき都市機能：医療機能（病院）、商業機能（小規模商業施設）、交流機能（市民交流施設）

これから10年の視点にたった、地域の基本目標を達成するための方針

土地利用の形成など、地域における「都市の骨格をつくる方針」

本市の都市拠点として都市機能の複合化・高度化を目指すJR安城駅周辺において、バランスのとれた居住・都市機能誘導を実現する土地利用の展開とともに、移動の利便性や豊かな生活環境を創出する都市基盤の形成を図ります。

景観の醸成など、地域における「快適な暮らしを支える方針」

地域に根付く安城七夕まつりや優良農地などの歴史文化資産の保全・活用や自立的なまちづくりに基づく街なみ景観づくりに対する意識醸成を図るとともに、もしもの時も多世代が協力しあえる地域コミュニティの意識醸成を促進します。